

自己免疫疾患におけるウイルス、真菌、細菌による感染症の特徴に関する検討に関する研究のお知らせ

帝京大学ちば総合医療センターでは

自己免疫疾患におけるウイルス、真菌、抗酸菌による感染症の特徴に関する検討

診断名、年齢、性別、身長、体重、既往歴、血液検査結果、画像検査結果、使用した免疫抑制薬、治療経過等の情報を使用いたします。

この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものですので新規に検体試料の利用はありません。お名前、ご住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。